

令和8年度 大会決議(案)

国道 222 号は、重要港湾油津港を有する日南地区と、防災道の駅を有する都城市及び三股町を結ぶ道路であり、令和 7 年の道路法改正により、道路啓開計画が法定化されたことで、令和 8 年 3 月、九州道路啓開計画が新たに策定された。これにより、国道 222 号は優先的に道路啓開を実施する路線として、特に発災から概ね 24 時間以内に啓開する「広域支援ルート」に位置付けられた。

しかしながら、国道 222 号は、昭和 42 年度の事業化後、国土交通省が宮崎県の権限代行路線として事業を実施したものの、平成 10 年度に三股町宮村から都城市安久町の区間 7.1km を残して事業休止となった。

現在、国道 222 号は大雨等による倒木、法面崩落による通行止め等が発生。一部区間では事前通行規制も実施されるなど、地域住民の生活や経済活動等に支障が生じている状況である。

そのような中、国土交通省と宮崎県では、令和 8 年度予算において、国道 222 号牛ノ峠地域の整備に繋がる道路調査費補助を確保され、28 年間休止していた残り区間も調査・検討されることとなった。これは実質的な事業化＝事業再開であり、早期完成への重要な転換点となるものである。

国道 222 号牛ノ峠バイパスの整備により、後方支援拠点を担う都城市と沿岸自治体を結ぶ九州縦貫自動車道宮崎線とのダブルネットワークが構築され、大規模災害時における人的・物的支援の機能を最大限に発揮することが期待される。

また、クルーズ船受入港でもある油津港と県西地域の観光資源等を結ぶことにより、都城市・日南市・三股町の圏域経済の拡大にも大きく寄与するものである。

このようなことから、次の事項について決議する。

- 一、(仮称) 国道 222 号牛ノ峠バイパスの休止区間について、防災上の重大なリスクを踏まえ、地域の安全と発展のため、調査・検討を加速させ、休止区間の早期完成に向けて、事業を進めるよう強く要望する。
- 一、国土強靱化実施中期計画を踏まえた関係予算については、危機管理投資による強い経済の実現の観点も踏まえ、通常道路予算とは別枠で、必要な予算を満額確保すること。
- 一、資材価格等の高騰、近年の建設業における人件費の上昇等の影響を十分に踏まえ、計画的かつ長期安定的な道路整備・管理が進められるよう、新たな財源の創設等により、令和 9 年度道路関係予算については、所要額を満額確保すること。
- 一、大規模自然災害に即応するため、地方整備局や河川国道事務所などの体制強化や必要となる資機材の更なる確保に取り組むこと。

以上、決議する。

令和 8 年 6 月 6 日
国道 222 号牛ノ峠バイパス建設促進大会

国道222号 牛ノ峠 バイパス 建設促進大会

日時 2026年

6/6^土 15時30分

場所

都城市総合文化ホール
大ホール

式次第

- ①オープニング
- ②主催者代表挨拶
- ③来賓祝辞
- ④来賓紹介
- ⑤祝電披露
- ⑥大会決議(案)朗読
- ⑦ガンバロー三唱
- ⑧閉会

主催 国道222号牛ノ峠バイパス建設促進協議会(都城市・日南市・三股町)

共催 国道222号牛ノ峠バイパス建設促進民間協議会
道づくりを考える都城広域女性の会・宮崎日南生活ロード女性の会

国道222号牛ノ峠バイパスの整備による効果

効果
1

発災時の避難・復旧活動等におけるダブルネットワークの強化

南海トラフ巨大地震発生の切迫性が高まる中、後方支援拠点を担う都城市と沿岸自治体を結び、人的・物的支援の機能を最大限に発揮



効果
2

インバウンドの誘致等による圏域経済の拡大

クルーズ船受入港でもある油津港と県西地域の観光資源等を結ぶことによる都城市・日南市・三股町の圏域経済の拡大



周遊ルートイメージ

①油津港



②飢肥城



③酒谷棚田



⑥椎八重公園



⑤関之尾滝



④焼酎の里 霧島ファクトリーガーデン



2026年キャンプ実績



都城市	霧島酒造スポーツランド都城
	東京ヴェルディ (J1)
	高城運動公園 多目的広場
日南市	アルビレックス新潟 (J2)
	日南総合運動公園 陸上競技場
三股町	横浜FC (J2)

都城市	都城運動公園野球場
	千葉ロッテマリーンズ (1軍) (2軍)
	高城運動公園 野球場
日南市	読売巨人軍 (3軍)
	天福球場・東光寺球場
	広島東洋カープ (1軍) (2軍)
三股町	南郷中央公園 野球場
	埼玉西武ライオンズ
三股町	旭ヶ丘運動公園 野球場
	チェコ共和国WBC代表チーム